

いの町では、平成27年度に「いの町まち・ひと・しごと創生総合戦略（以下「総合戦略」という。）」を策定し、現在は令和2年度から令和6年度を計画期間とした第2期を迎えました。

この総合戦略には、いの町の人口減少、少子高齢化、若者の県外流出を食い止めるため、地方創生に向けた4つの基本目標を下記の通り位置付けています。

基本目標 1 産業活性化と安定した雇用を創出する	基本的方向 (1) 地産の強化を図る…農業・林業の振興、ものづくりや地元産業の振興、地産地消の徹底 (2) 外商の強化を図る…観光の振興 (3) 雇用の創出を図る…人財の確保、人財の育成
基本目標 2 新しい人の流れをつくる	基本的方向 (1) いの町を知ってもらおう……PR、情報発信、特徴的な取り組み「心の教育」 (2) いの町への関わりをつくる…多様な形で関わる人々「関係人口」づくり (3) いの町に住んでいただく……移住定住の促進、町外からの人財・企業の誘致
基本目標 3 結婚・妊娠・出産・子育ての希望をかなえる 女性の活躍の場を拡大する	基本的方向 (1) 誰もが希望の時期に子どもを産み育てやすい環境づくりの推進 (2) 女性の活躍の場を拡大する
基本目標 4 ひとが集う、安心して暮らすことができる 魅力的な地域をつくる	基本的方向 (1) 中心市街地内の商店街通りエリアでにぎわい創出事業を展開し、若者流出を食い止め、まちなかに活力を取り戻す取り組みの推進強化を図る (2) 中山間地域の小さな拠点「集落活動センター」等の整備促進、地域の資源や特性を生かした産業づくり支援、生活支援

この基本目標・基本的方向ごとの各施策に設定したKPI（重要業績評価指標）を、毎年その達成度を客観的に評価するとともに、施策効果に関する検証を行政の中だけでなく、『いの町まち・ひと・しごと創生総合戦略推進委員会』といった外部有識者の参画を得ながら、適切に実施していくこととしています。

7月24日開催の推進委員会で『令和6年度』の事業の効果検証・評価をいただきました。

1. 達成状況に対する評価方法

総合戦略に記載しているKPI：75項目（再掲分はカウントしない）を対象に、設定した目標値に対する実績値によって以下の区分により達成度を評価しました。

評価区分	
◎	目標値以上
○	目標値と同等
△	目標値未達成
×	進捗なしor事業終了

【推進委員からの意見】

- ・評価区分に△未達成が多いという印象。翌年度以降でどうしていくのか議論が必要。
- ・全体的に取り組み内容が寂しいと感じた。もっと具体的に実施した内容を書いていると評価しやすいと思う。
- ・過去の達成率については。
→R2 42%・R3 46%・R4 43%・R5 43%

2. 令和6年度KPI評価結果の概要

KPI 75項目の令和6年度の達成度について内部評価したところ、**23項目が「◎目標値以上」、9項目が「○目標値と同等」、42項目が「△目標値未達成」、1項目が「進捗なしor事業終了」となりました。**

その結果、「**目標値以上**」と「**目標値と同等**」を合わせた「**目標を達成**」した項目は**32項目**となり、**達成率は約43%**となりました。

評価区分	項目数
◎	23
○	9
△	42
×	1

達成率

約43%

3. 目標別内部評価結果（評価ごとの項目数・達成率）

括弧書きは再掲分

	◎	○	△	×	達成率
1. 産業活性化と安定した雇用を創出する					
地産の強化を図る	1 0	0	2 3	0	2 9%
外商の強化を図る	0	0	2	0	
雇用の創出を図る	1	0	2 (2)	0	
2. 新しい人の流れをつくる					
いの町を知ってもらう	2	0	2	1	5 0 %
いの町への関わりをつくる	2	0	1	0	
いの町に住んでいただく	1 (1)	0	1	0	
3. 結婚・妊娠・出産・子育ての希望をかなえる、女性の活躍の場を拡大する					
誰もが希望の時期に子どもを産み育てやすい環境づくりの推進、女性の活躍の場を拡大する	4	8	6	0	6 7 %
4. ひとが集う、安心して暮らすことができる魅力的な地域をつくる					
中心市街地内の商店街通りエリアでにぎわい創出事業を展開し、若者流出を食い止め、まちなかに活力を取り戻す取組の推進強化を図る	1 (1)	0	0	0	4 4 %
中山間地域の小さな拠点「集落活動センター」の整備促進、地域の資源や特性を生かした産業づくり支援、生活支援	2	1	5	0	